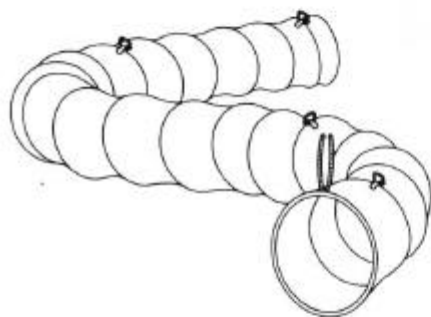


スタンダード型／不燃型／防爆型

## フレキシブルダクト(風管) 取扱説明書



- このたびは、フレキシブルダクト(風管)をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- ご使用の際はこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保管し、必要などきにお読みください。

この説明書はスタンダード型／不燃型／防爆型を記載しています。該当する部分をお読みください。

フレキシブルダクトは送風機と組合せて使用し、送気用としても排気用としても使用できます。使用する場所や環境に適したフレキシブルダクトをご使用ください。

タイプ	用途 (使用環境など)
スタンダード型	一般用
不燃型	高温・高熱の作業環境、防火・延焼に注意を要する環境
防爆型	爆発の危険性がある環境

# 安全のため必ずお守りください


**絵表示について** この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。


**⚠ 危険** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。




**⚠ 警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。


**⚠ 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。


## 絵表示の例

 この記号は禁止の行為であることを告げるものです。

 この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

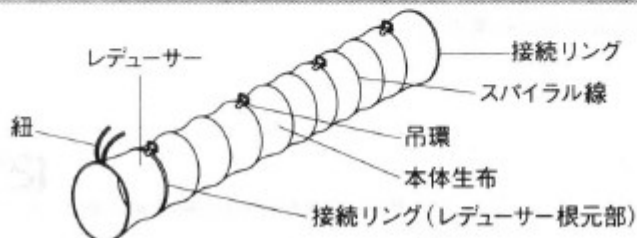
⚠ 危険		
爆発のおそれがある環境には、防爆型を使用する送風による静電気火花放電による爆発事故を防ぐためです。 	防爆型を使用する環境では、送風機も必ず防爆型を使用するスイッチ「入切」時の火花などによる爆発事故を防ぐためです。 	防爆型は送風前に必ず正しく接地(アース)するフレキシブルダクトに帯電した静電気を接地で逃がして火花放電を防止します。 

⚠ 警告
火気が懸念される場所や高温の環境では不燃型を使用するフレキシブルダクトを伝って延焼することを防止するためです。 

⚠ 注意
火気や溶接の火花等をフレキシブルダクトに直接当てない不燃型でも穴があきます。 

## 使いかた

### 1. 各部の名称



●防爆型にはレデュサー(紐を含む)はありません。なお、両端に接地(アース)線があります。

## 2. 送風機への接続

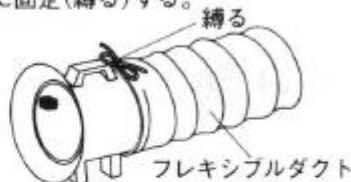
(注) 送風機に接続バンドがあらかじめ取付いている時は、接続バンドを外してください。

### スタンダード型/不燃型(レデューサー付)の場合

- ① 送風機のダクト接続口部胴部にレデューサーを被せる。



- ② 紐で送風機のダクト接続口部胴部に固定(縛る)する。

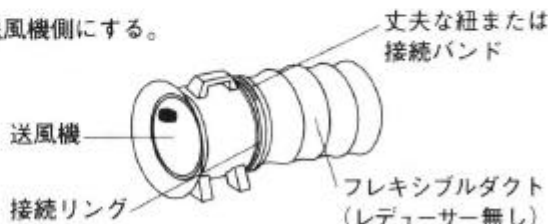


### 防爆型(レデューサー無)の場合

- ① クリップ型端子付接地(アース)線を送風機側にする。

- ② 送風機のダクト接続口部胴部に接続リングを被せる。

- ③ 丈夫な紐または送風機に付属の接続バンドで本体生布の上から送風機のダクト接続口部胴部に固定する。

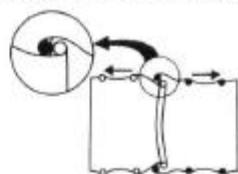


## 3. フレキシブルダクトの延長

- ① 送風機側のフレキシブルダクトの接続リングを歪ませて、延長するフレキシブルダクトの接続リングの奥へ押し込む。



- ② 安定するまで両側に引き戻す



- ③ 接続後のレデューサーの処置(スタンダード型/不燃型の場合)

- 接続部のレデューサーは、内側になる送風機側の本体生布にレデューサーを被せて止める。



## 4. 防爆型の接地(アース)接続と取外し

防爆型では必ず接地(アース)してください。送風による空気摩擦で発生する静電気を逃がして、静電気の火花放電を防止するためです。フレキシブルダクトを延長した場合は全てのフレキシブルダクトが接地(アース)されていることを確認してください。

### 注意

- 接地(アース)が完了してから送風してください。
- 水道管は樹脂製の場合があり、アース端子を接続しても接地(アース)にならない場合があります。
- ガス管への接続はかえって危険です。
- 取外すときは、作業終了(送風停止)後、放電完了まで十分な静置時間(約10分)を確保してください。

## 保管・その他

- 本体生布は破れやすいので、突起物や高温のもの、化学薬品などに触れさせないでください。

## 仕様

本体生布	スタンダード型		不燃型		防爆型	
	生地	ポリエステル	生地	ガラス繊維	生地	ポリエステル
	表面加工	塩ビシートラミネート	表面加工	シリコン樹脂コーティング	帯電防止加工	カーボン入り塩ビシートラミネート
本体生布厚さ	0.33mm		0.35mm		0.5mm	
長さ	5m		5m		5m	
色	オレンジ		グレー		ブラック	
レデューサー	あり		あり		なし	
接地(アース)線	なし		なし		あり	
防災性	(財)日本防災協会認定品		(財)日本防災協会認定品		—	
難燃性	—		(財)建材試験センター JIS A 1323 (難燃性試験) 合格		—	
該当品番 及び 質量(重量) (kg)	品番	質量	品番	質量	品番	質量
	RFD-200S	約2.5	RFD-200G	約3.1	RFD-200D1	約3.1
	RFD-230S	約3.1	RFD-320G	約5.3	RFD-320D1	約5.3
	RFD-280S	約4.1				
	RFD-320S	約4.6				
	RFD-520S	約7.7				

※該当型式の数字は接続リングの呼び径(リング内径)です。

総発売元

**トラスコ中山株式会社**

〒578-8501 大阪府東大阪市新庄西50

お客様技術相談窓口 (テクノセンター)  TEL 0120-509-849  
FAX 0120-509-839

E-mail techno.center@trusco.co.jp

製造元

**株式会社 谷沢製作所**